

荒瀬川の災害復旧状況 ＜地元説明会を開催＞

荒瀬川において、測量および護岸の詳細設計がまとまりました。今後の進め方について、地区ごとに令和8年3月9日・11日・13日の3日に分けて地元説明会を行いました。

これからは、設計に基づき、工事に必要な用地の範囲を確認・確定する用地調査に着手します。併せて、旧橋の撤去や河道の掘削など、工事が可能な箇所から順次施工を進め、早期完成を目指します。

引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

災害復旧工事の発注状況（庄内管内：山形県分） 令和8年2月末時点

項目	金額	箇所数	うち契約済		うち完成済	
			箇所数	契約率	箇所数	完成率
			道路関係	約20億円	51	50
河川砂防関係	約51億円	121	87	71.9%	6	5.0%
農林関係	約9億円	7	6	85.7%	1	14.3%

荒瀬川災害復旧助成事業に関する説明会の開催状況



【下流】R8.3.9_出席者45名



【中流】R8.3.11_出席者32名



【上流】R8.3.13_出席者21名

【日時】 令和8年3月9、11、13日
(上・中・下流地区に分けて実施)

【場所】 八幡タウンセンター交流ホール
(酒田市観音寺)

【対象】 荒瀬川沿い(八幡橋～屋敷代橋)
の地区にお住まいの方、地権者

【内容】 荒瀬川の改良復旧の設計内容



説明後 図面確認状況

庄内 復旧 通信

検索



「庄内地域豪雨災害復旧通信」は、山形県ホームページ・Instagram・Facebookにも掲載しておりますのでご覧ください。



山形県HP



Instagram



Facebook

事業の流れ

令和6年12月に説明会開催

1 プロジェクトの説明

現場調査のために地域の皆様へプロジェクトの説明を行います。現場調査の協力をお願いします。



2 測量・地質調査

堤防などの設計に必要な資料の収集・測量・調査を行います。



3 堤防などの設計

収集した資料や測量図面を元に堤防などの設計を行います。



4 設計内容の説明

地域の皆様へ堤防などの設計内容や用地取得に関する説明を行います。



5 用地幅杭設置

設計に基づき堤防などの工事に必要な用地の範囲を示す杭を打設します。



6 用地・物件の調査

堤防などに必要な用地、建物などの調査を行い、所有者立ち合いのもと、用地境界等の確認を行います。



7 補償の説明・契約

用地・物件調査結果をもとに所有者の皆様へ補償内容の説明を行い、契約締結後、補償金の支払いを行います。



8 工事

設計に基づき堤防などの工事を行います。



9 完成

皆様の協力によって堤防などができあがります。



令和8年3月説明会開催

今はここです

旧橋撤去作業状況（荒瀬川・工事）

被災状況

小平沢橋



三保六橋



作業状況



作業済み状況

